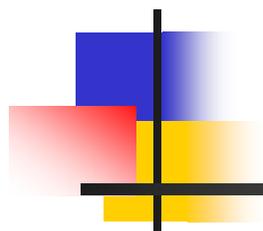
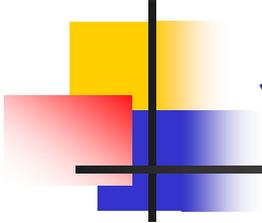


平成19年3月期中間決算説明資料



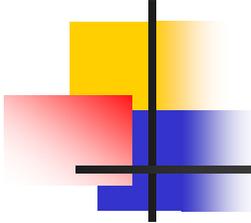
平成18年12月
滝沢ハム株式会社
(ジャスダック・2293)



会社のプロフィール

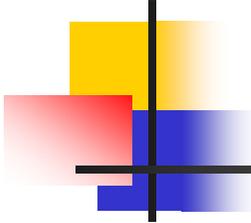
平成18年3月31日現在

- 商号 滝沢ハム株式会社
- 本店 栃木県栃木市泉川町556番地
- 代表者 代表取締役社長 瀧澤 太郎
- 設立 昭和25年12月
- 資本金 10億8,050万円
- 売上高 320億1,459万円(連結)
- 従業員 500名(連結)



会社の沿革

- 昭和25年12月 会社設立（㈱滝沢武商店） 本店東京都千代田区
- 昭和39年12月 宮城県仙台市に仙台工場を新設
- 昭和41年 3月 商号を滝沢ハム株式会社に変更
- 昭和47年 2月 栃木県栃木市に泉川工場を新設
- 昭和51年10月 オランダで開催の国際食肉ハムオリンピックで金メダル受賞
- 昭和58年 5月 栃木本社事務所を栃木県栃木市祝町から栃木市泉川町に移転
- 昭和58年 5月 栃木県栃木市に手造り工場「チェリースモークハウス」を新設
- 昭和60年10月 栃木県栃木市に泉川ミートセンターを新設
- 昭和61年 4月 栃木県宇都宮市に大谷天然熟成プラントを新設、イタリア式生ハムを製造開始
- 平成 2年11月 日本証券業協会に店頭登録（現ジャスダック証券取引所）
- 平成 6年11月 栃木県栃木市に泉川物流センターを新設
- 平成11年10月 栃木県下都賀郡大平町にデリカ工場を新設
- 平成14年 9月 手造り工場を生ハム専門工場に改築しチェリースモーク工場に名称を変更
- 平成16年 4月 宮城県角田市に仙南みらい工房ビッセン（仙南工場）を新設
- 平成17年 1月 本店所在地を栃木県栃木市に移転



事業内容

- 当社グループは、食肉加工品(ハム・ソーセージ)、惣菜商品及び食肉製品の製造、販売を主な事業としております。

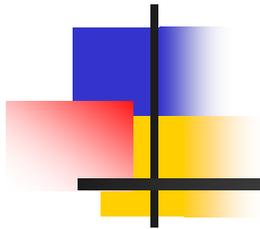
- 連結子会社
(会社名)

(資本金)

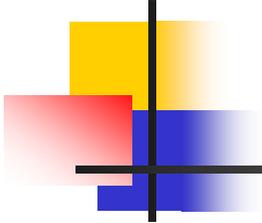
(事業内容)

株式会社テルマフーズ	60百万円	食肉及び食肉加工品の製造販売
株式会社ワールドフードサービス	20百万円	飲食業
株式会社泉川運輸	20百万円	運送業
株式会社菖蒲フーズ	20百万円	食肉及び食肉加工品の製造販売
栃木シー・エス株式会社	10百万円	畜産物加工処理請負
六合ハム販売株式会社	10百万円	食肉加工品の販売

平成19年3月期中間決算概要



平成18年12月
滝沢ハム株式会社
(ジャスダック・2293)



平成19年3月期中間決算の総括

- 当中間期は、前期に引き続きハム・ソーセージの主要原料であります輸入豚肉価格が高値で推移したことや物流費用の増加、業界の販売競争激化等により、業界を取り巻く環境は大変厳しい状況が続きました。
- 当社グループは、不採算商品の統廃合、厚木営業所と川崎営業所の統合等効率化を進める一方、惣菜部門の販売強化を目的として、平成18年4月に旧栃木直売所跡地にレッセルバルト栃木本店を新築し、オープンいたしました。また、前期に広島県の福留ハムとの包括的業務提携を締結し、相互のメリットを増大させるべく推進体制の整備を行ってまいりました。
- この結果、当中間連結会計期間の売上高は166億93百万円(前年同期比6.3%増)と増加いたしました。損益面につきましては、原料高に伴うコスト増加要因に対応するため、生産性の向上を図ったことにより、経常利益は79百万円(前年同期比48.5%増)となりましたが、特別利益の減少(前期貸倒引当金戻入益等の計上)の要因もあり、中間純損失2百万円(前年比較9百万円の減益)となりました。

中間損益計算書(連結)

(単位:百万円)

	18年9月期	17年9月期	比較増減	備考
売上高	16,693	15,705	988	
売上原価	14,006	13,171	835	
販売費及び一般管理費	2,574	2,465	108	販管比率-0.3%
営業利益	113	68	44	
営業外収益	27	40	-13	
営業外費用	61	55	5	
経常利益	79	53	25	
特別利益	0	64	-64	投資有価証券売却益28百万円(前年) 貸倒引当金戻入益29億円(前年)
特別損失	24	50	-25	減損損失5百万円(前年38百万円)
当期純利益	-2	6	-9	

中間貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	18年9月期	17年9月期	比較増減	備考
流動資産	6,961	6,008	953	現金及び預金+281百万円 受取手形及び売掛金+590百万円
固定資産	6,948	6,370	578	土地+529百万円
資産合計	13,911	12,383	1,528	
流動負債	7,510	6,260	1,250	短期借入金+456百万円 買掛金+579百万円
固定負債	2,538	2,247	291	長期未払金+440百万円
負債合計	10,049	8,507	1,542	
資本金	1,080	1,080	0	
資本剰余金	765	765	0	
利益剰余金	1,910	1,927	-17	
その他有価証券評価差額金	109	105	4	
純資産合計	3,862	3,874	-12	

中間キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)	18年9月期	17年9月期	比較増減	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	363	140	223	仕入債務+520百万円、その他負債+192百万円 売上債権-488百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	-168	-130	-38	有形固定資産の取得-146百万円 投資有価証券の取得-25百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	3	18	-15	短期借入金の増加+250百万円 長期借入金の返済-185百万円
現金及び現金同等物の 増加額	199	28	171	
現金及び現金同等物の 期首残高	1,186	1,075	111	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,385	1,103	282	

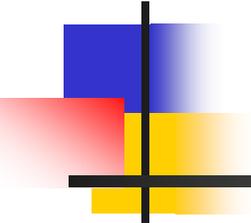
部門別売上高

(単位:百万円)

事業部門	18年9月中間期		17年9月中間期		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
食肉加工品	5,656	33.9%	5,483	34.9%	173	3.2%
惣菜その他	2,285	13.7%	2,134	13.6%	151	7.1%
食肉	8,642	51.8%	7,979	50.8%	663	8.3%
その他	108	0.6%	108	0.7%	0	0.1%
合計	16,693	100.0%	15,705	100.0%	988	6.3%

食肉加工品
惣菜その他
食肉加工品

ローストビーフ、生ハムの売上高増加
豚カツ、ミートボール、味噌漬け商品の売上増加
国産豚肉の売上高増加



平成19年3月期 業績予想



滝沢ハム株式会社

平成19年3月期 業績予想(連結)

(単位:百万円)	19年3月期予想	18年3月期実績	増減	備考
売上高	33,100	32,014	1,086	
経常利益	245	130	115	
当期純利益	80	23	57	
EPS(円)	7.87	2.23	5.64	
ROE(%)	2.0	0.6	1.4	

EPS = 1株当たり当期純利益

ROE = 株主資本利益率

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、記載の業績予想と異なる結果になる場合があります。

経営方針と今後の取り組み

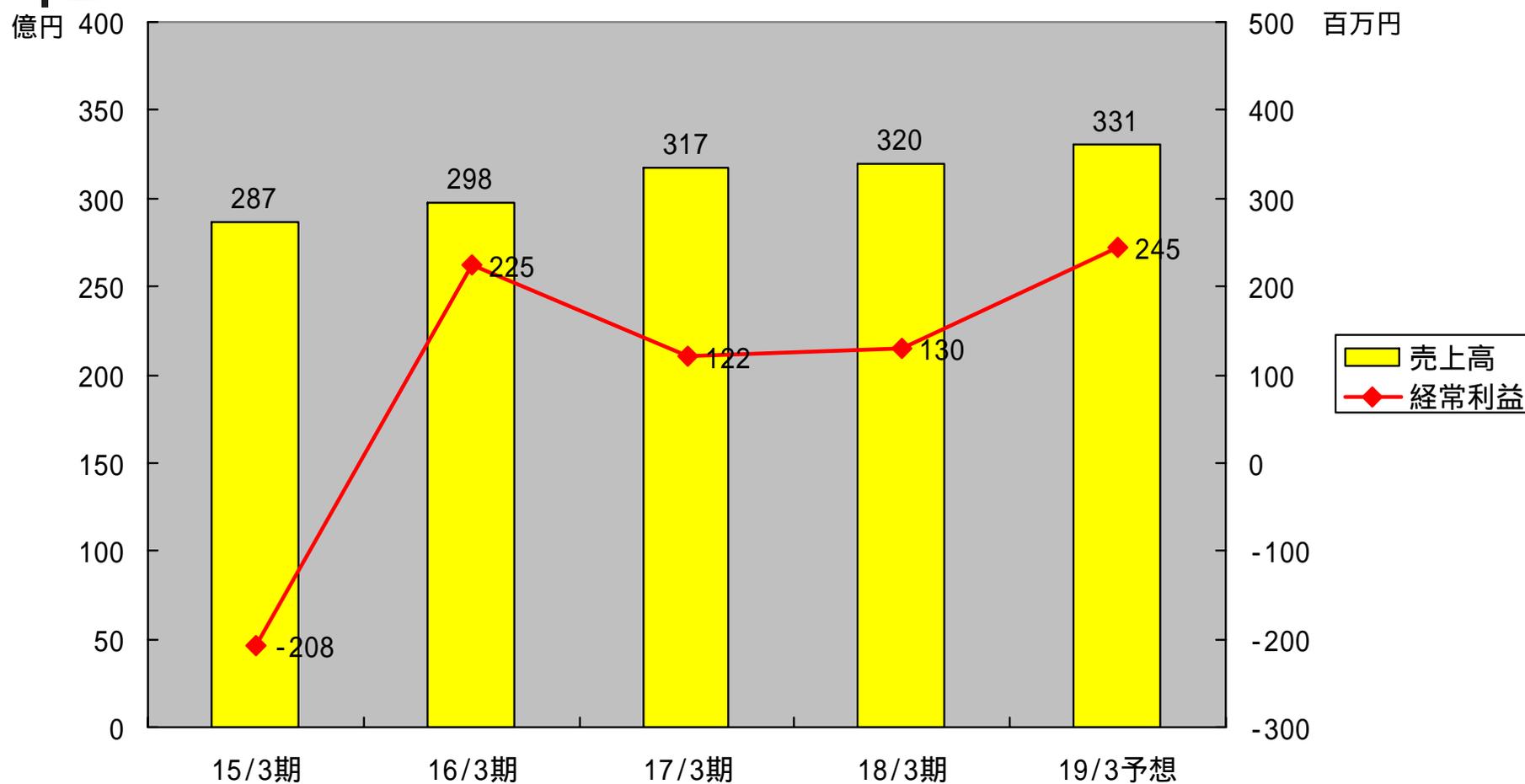
経営方針

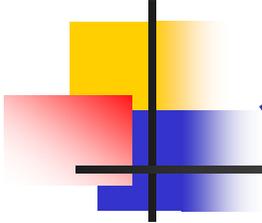
「より良い食品を通じて食文化の向上と健康増進に貢献する。」を経営理念としております。お客様に対し、安全、安心で、よりおいしい商品を常に提供し続けてまいります。

今期の取り組み

1. 価格競争力の強化
(新商品開発、不採算商品の統廃合、製造コストの削減)
2. 惣菜部門の強化
3. 販売部門の効率化
4. 国産牛肉、豚肉のブランド力強化
5. 内部統制システムの確立

売上高、経常利益の推移(連結)





本資料に関するお問い合わせ

- 滝沢ハム株式会社
- 管理本部 企画室
- TEL : 0282-23-5640
- E-mail: tk4903@takizawaham.co.jp